

「恋人の聖地」とされている
大津市朝日が丘の名神高速道路
大津サービスエリア（SA）上
り線（名古屋方面）に24日、県
立大生がデザインしたハート形
の大型モニュメントが誕生し
た。琵琶湖や比良山系を望む屋
外に設置されており、絶景を背
にした撮影スポットとして観光
客の人気を集めそうだ。

恋人の聖地に♡

大津SAは昨年、全国の恋人の聖
地選定を進めるNPO法人・地域活
性化支援センター（静岡市）から聖
地の認定を受けた。モニュメントは
NEXCO西日本が、今年7月に名
神開通50周年を迎えるのに先駆けて
設置を決定。建築課程のある彦根市
八坂町の県立大に設計と施工を依頼
した。

モニュメントは高さ約3.5メートルで銀色
の強化プラスチック製。裏と表が逆
転する「メビウスの輪」をハート形に
したデザインで、「裏表なく付き合え
るよう」との願いが込められた。

大津SAモニュメント

大津SA上り線に誕生した「恋人の聖
地」モニュメント。琵琶湖や比良山系
の絶景が望める
|| 大津市朝日が丘



この日あったモニュメントの除幕
式では、制作に携わった同大大学院
1年で建築学を学ぶ服部康平さん
（23）が「設計から施工まで携わるの
は初めてでうれし。多くの人にみ
てほしい」とあいさつ。式後は早速
カップルや家族連れが集まり、記念
撮影を楽しんでいた。

また、同SAの2階フードコート
と1階レストランでは上り線限定
で、恋人の聖地にちなんだ食事やデ
ザートメニューの販売を開始。問い
合わせは大津SA（☎077・52
7・0781）。